

小牧原小学校区地域協議会が目指すこと

5つの活動テーマ

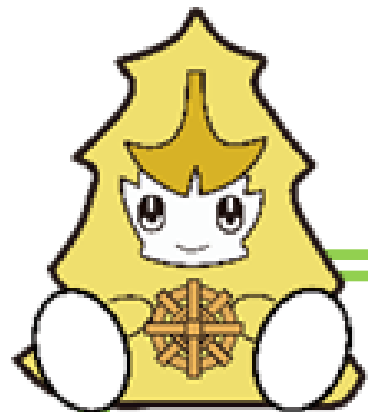
防災

交流

防犯

こどもの
安全

高齢者
支援



ハルシローくん

～ 活動理念 ～

未来へつなぐ 地域活動の輪



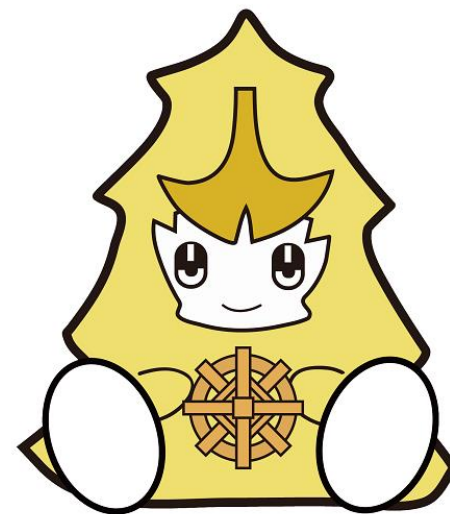
おおちゃん

小牧原小学校区 地域協議会の活動について

- 1、小牧原小学校区地域協議会の
成り立ち・委員構成
- 2、取り組みの紹介
- 3、課題と今後の活動



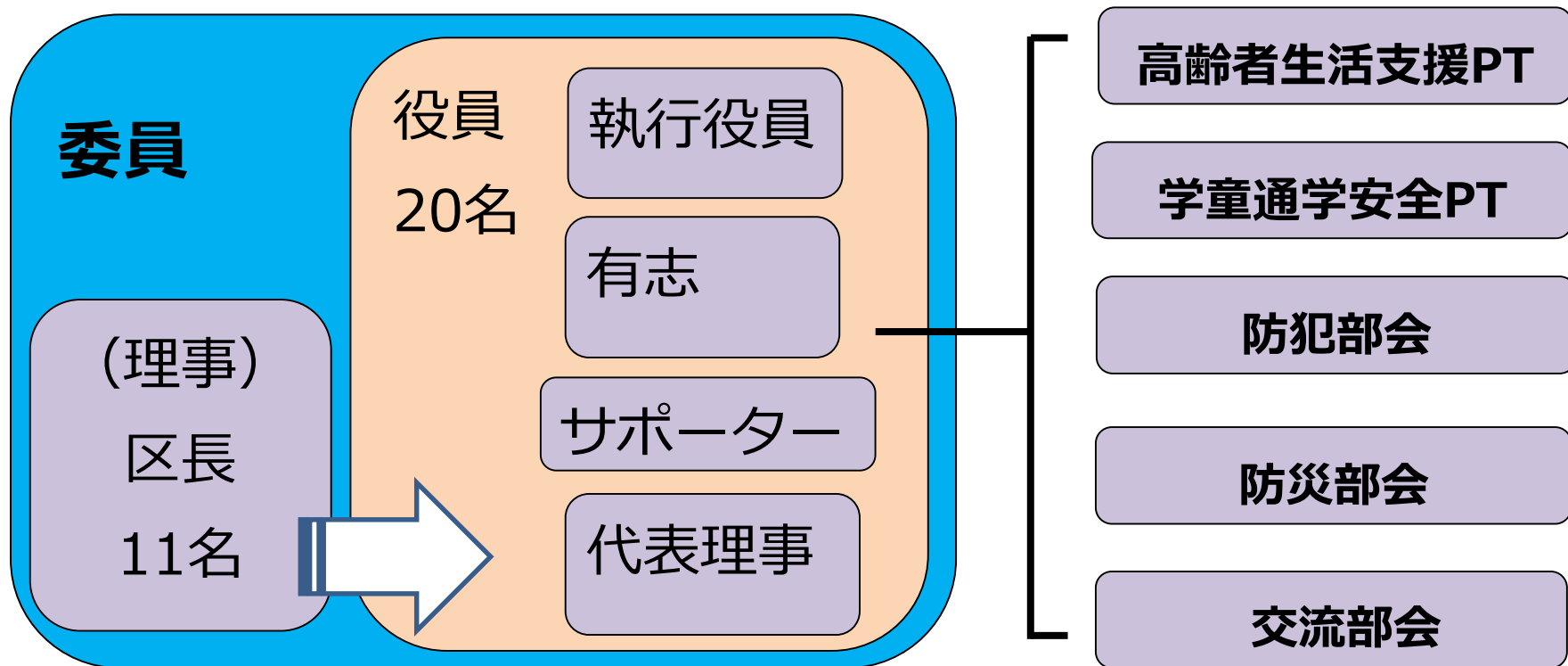
おおちゃん



ハラショー君

組織体制

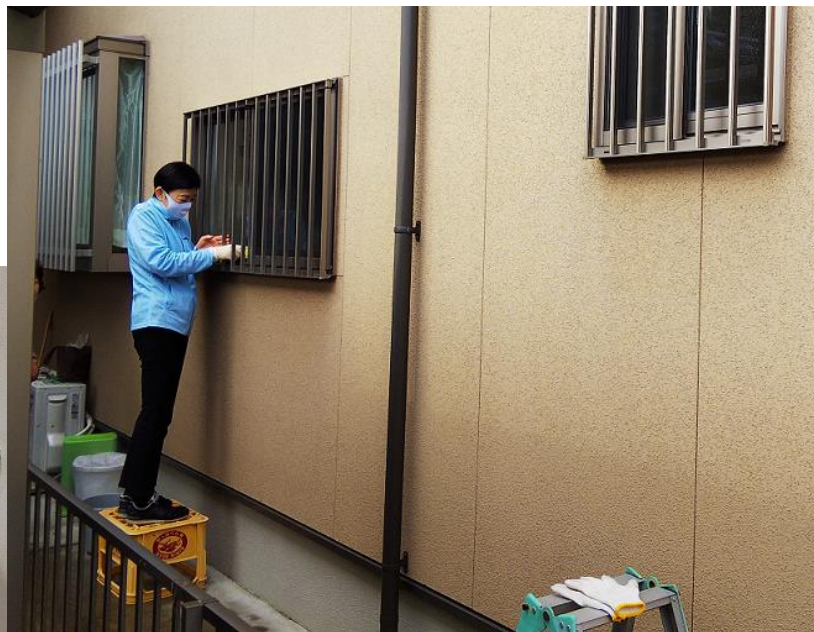
■小牧原小学校区地域協議会役員



- 設立は平成28年度
- 小学校を中心に活動（登下校の見守り、交流事業の会場、協力品の受け渡しなど）
- 区長から代表2名を輪番で選出。監査役として協議会へ参加してもらっている。

活動紹介 高齢者生活支援プロジェクトチーム

< おたすけ隊活動 >



令和2年4月からおたすけ隊活動を開始。（現在隊員13名）

依頼内容は重いものの移動や、簡単な家具の設置、庭の手入れなど

活動紹介 防犯部会

< 防犯パトロール >

小牧原小学校の全域、みんなでパトロール!!



各区 感染対策をして会館集合(小牧原西)



安全対策、3密を避けてパトロール

夏季・冬季に区に協力を依頼し、学区で日時を合わせた一斉防犯パトロールを企画
学区内で一斉に行うことでより多くの住民に知ってもらうことを目的にしている

活動紹介 防災部会

< 学区防災訓練 >



平成28年度地域協議会の立ち上がりとともに区と協力し学区防災訓練を開始。
区の自主防災会長と部会員で防災訓練を企画し実施。

特徴的な取組み 学童通学安全プロジェクトチーム

小学生低学年を中心に、登下校の見守り活動を行うとともに、危険箇所の啓発活動を行うなど大きく3事業を行っている。

< 下校時みまもり >



【特徴的な取組み】学童通学安全プロジェクトチームの取組

(1) 登下校通学支援

(2) ちいき見守り活動

(3) 通学路危険箇所改善提案



小牧原
ちいき見守り

地域みんなを見守り中

小牧原小学校区地域協議会



課題

通学路危険箇所の啓発の限界①

→小牧原小学校区を通る車のほとんどは
小牧原小学校区民ではない

通学路危険箇所の啓発の限界②

→通学路の危険箇所を伝えるイベントは
児童にあまり興味を持たれない

⇒交流部会のイベントと同時開催

原っ子コミュニティフェスティバルの様子



【特徴的な取組み】 交流部会の取組

あいさつ運動



世代交流イベント

特徴的な取組み 交流部会

< 原っ子コミュニティフェスティバル >

小学校の体育館やグラウンド中心に活動を企画し運営しています。

世代間交流を促す活動となっています。



特徴的な取組み 交流部会

< 原っ子サタデースクール >

PTA主催のサタデースクール
に協議会のブースとして参加。
地域の交流に繋がっています。



【特徴的な取組み】 学校との連携の効果

- (1) 学校を通じてイベント告知でき、
周知・広報が容易**

- (2) 学校との連携により、
地域で求められる存在に
→ 通学安全プロジェクトチーム
との合同でイベントを実施**

【これらの取組みの効果】

- (1) 子供を中心とした地域の繋がりができた
- (2) 地域の健康づくり活動
- (3) 新しい体験の提供

議会全体の課題

- ① 「人の課題」
メンバーの固定化（新規メンバーの募集方法）
- ② 「事業の問題」
協議会の事業をどのように広げていくか
- ③ 「情報の問題」
ボランティア動員の声かけ方法など

新しい取組（課題解決案）

- ・ 公式LINEの立ち上げ

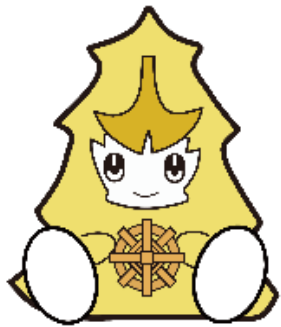
目的 スポットボランティアを募集する

→ イベント時に配布するチラシを作成

→ 継続して活動をしてもらえる工夫

- ・ 協議会PR

協議会に関わってくれる人の開拓や人を巻き込む方法、認知度の向上につながる活動の広報を行っていききたい。



～ 活動理念 ～

未来へつなぐ 地域活動の輪



おおちゃん



協議会で作成した
ゆるキャラは小学校で
愛され続けています。

ご清聴ありがとうございました